



Japan Wi-Fi



次世代Wi-Fi認証クラウド

POPCHAT株式会社

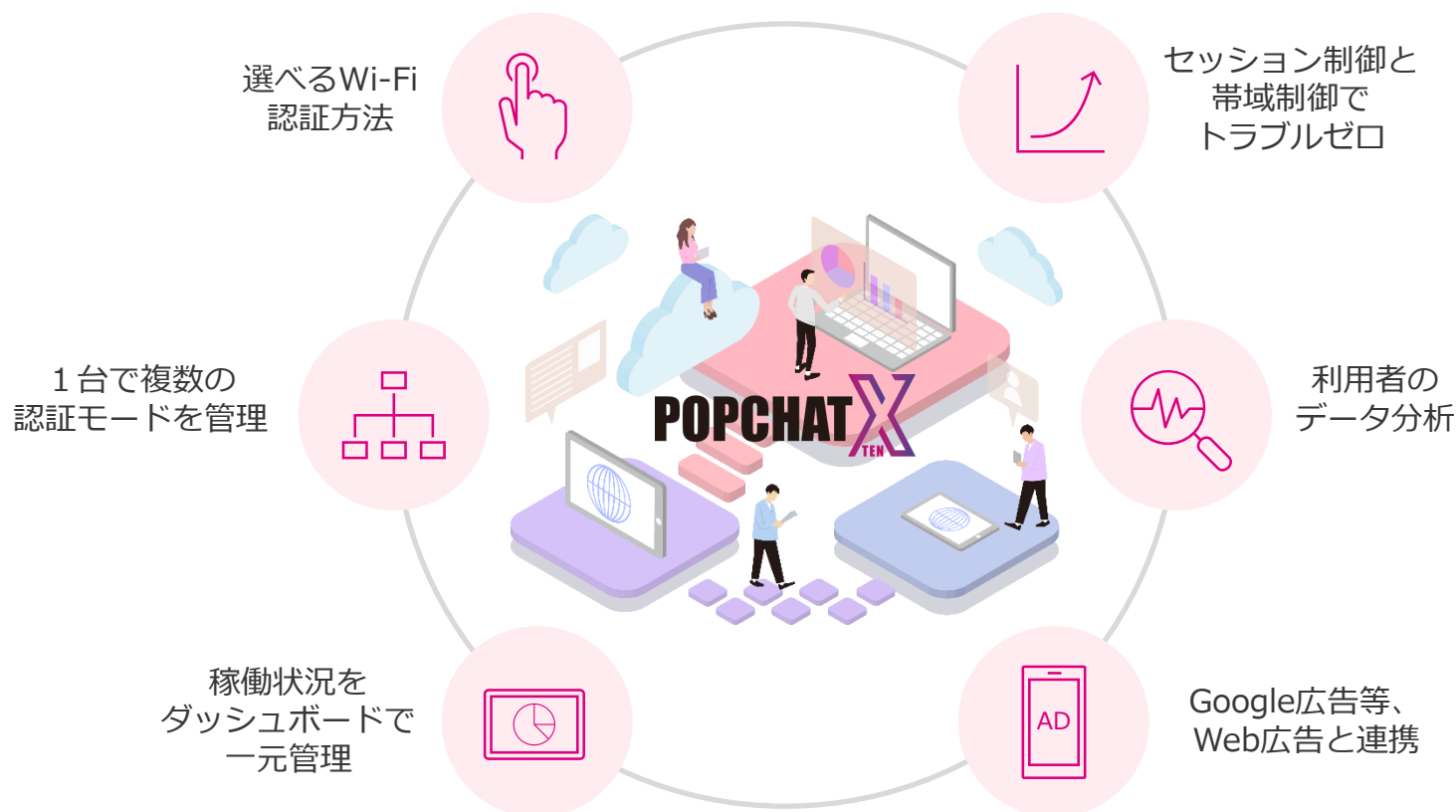
2022年03月02日

POPCHAT, inc.

東京都豊島区東池袋3丁目20-3

Wi-Fiをトラブルなく安心安全に運用いただくための、**通信の管理を担うクラウド認証ゲートウェイ**です。
Wi-Fiを利用するユーザーの認証を軸に、ネットワークで起こりがちなトラブルを監視・制御して防ぎ、導入を簡単に、そして保守までを24時間サポート。全てをクラウド上のダッシュボードで管理できる、次世代Wi-Fi認証クラウドです。

◆**POPCHAT-X**クラウド認証サービスのご利用には、クラウド管理型のエッジサーバー（**POPCHAT-X**機器本体）が必要です。



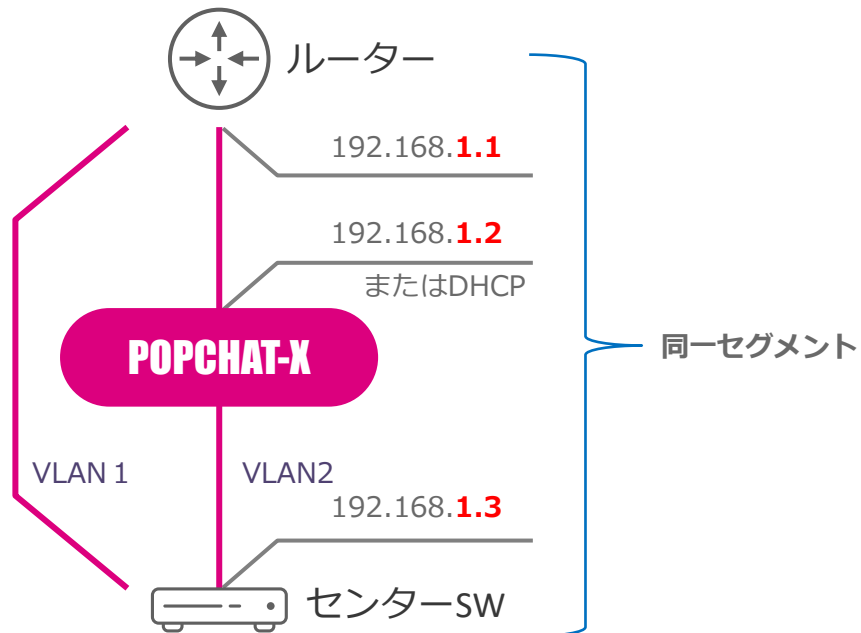
■ 機器の外観



前提：通信経路に対してインライン設置

Bridge(透過)モード

新設計・開発の**POPCHAT-X**は、新たに**Bridge(透過)モード**に対応したため、既存ネットワークへの設定変更など必要なく簡単に導入が出来ます。

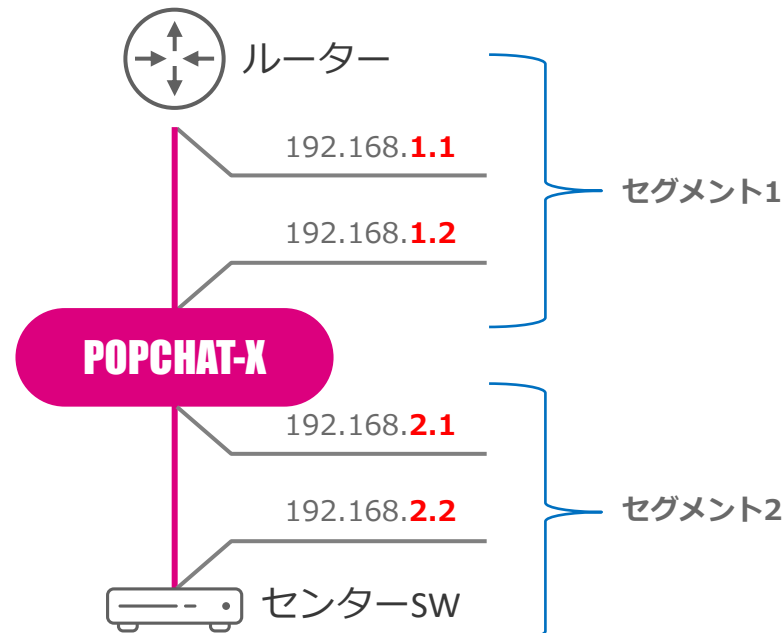


推奨

業務用ネットワーク(VLAN1)とゲストWi-Fi(VLAN2)が混在する場合、業務用ネットワークは**POPCHAT-X**をバイパス(ByPass)し迂回させてください。

NAT(ルーティング)モード

新設計・開発の**POPCHAT-X**は、既に従来**POPCHAT**機器が導入されているネットワークへも、ネットワーク設計の変更なく導入が出来ます。



注意

ブロードバンドルーター機能は搭載されていません。tagVLANで仮装ポートを設定する場合、同一セグメントである必要があります。

※注意：両モードとも

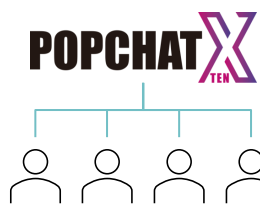
POPCHAT-Xが認証の対象として認識できるネットワークは、1セグメントのみです。

POPCHAT-Xに下位ネットワーク構成上に設定のVLANタグIDを識別させる機能を使用する場合、全て同セグメントにしてください。

Wi-Fiの認証・制御モードを1台の**POPCHAT-X**で複数使い分けできるマルチモードが機能追加されたほか、QRコードで簡単に課金情報や個人特定ができるQR認証を採用。Wi-Fiオーナー・ユーザー双方にとってより簡単・便利に進化。さらに、個人属性のデータ活用により効果的な集客も可能に。インフラの域を超えたサービス提供が可能になりました。

1 認証設定

一台の**POPCHAT-X**で複数の認証・制御モードを管理。USBを挿すだけで簡単設定。



NEW!
Zero starter
マルチモード

直接予約でコスト削減

リピーターで収益向上

2 認証・制御



NEW!

QR認証



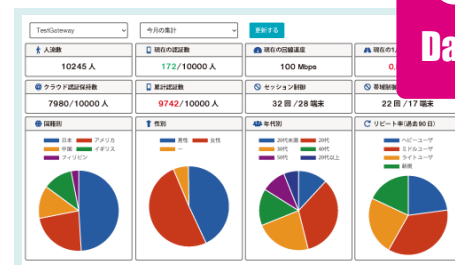
リピーター
獲得へ



セグメント(国籍・性別・年代等)別に電車の中、自宅、仕事中にWEB広告を表示。



稼働状況をひと目で確認！
トラブルをゼロに。



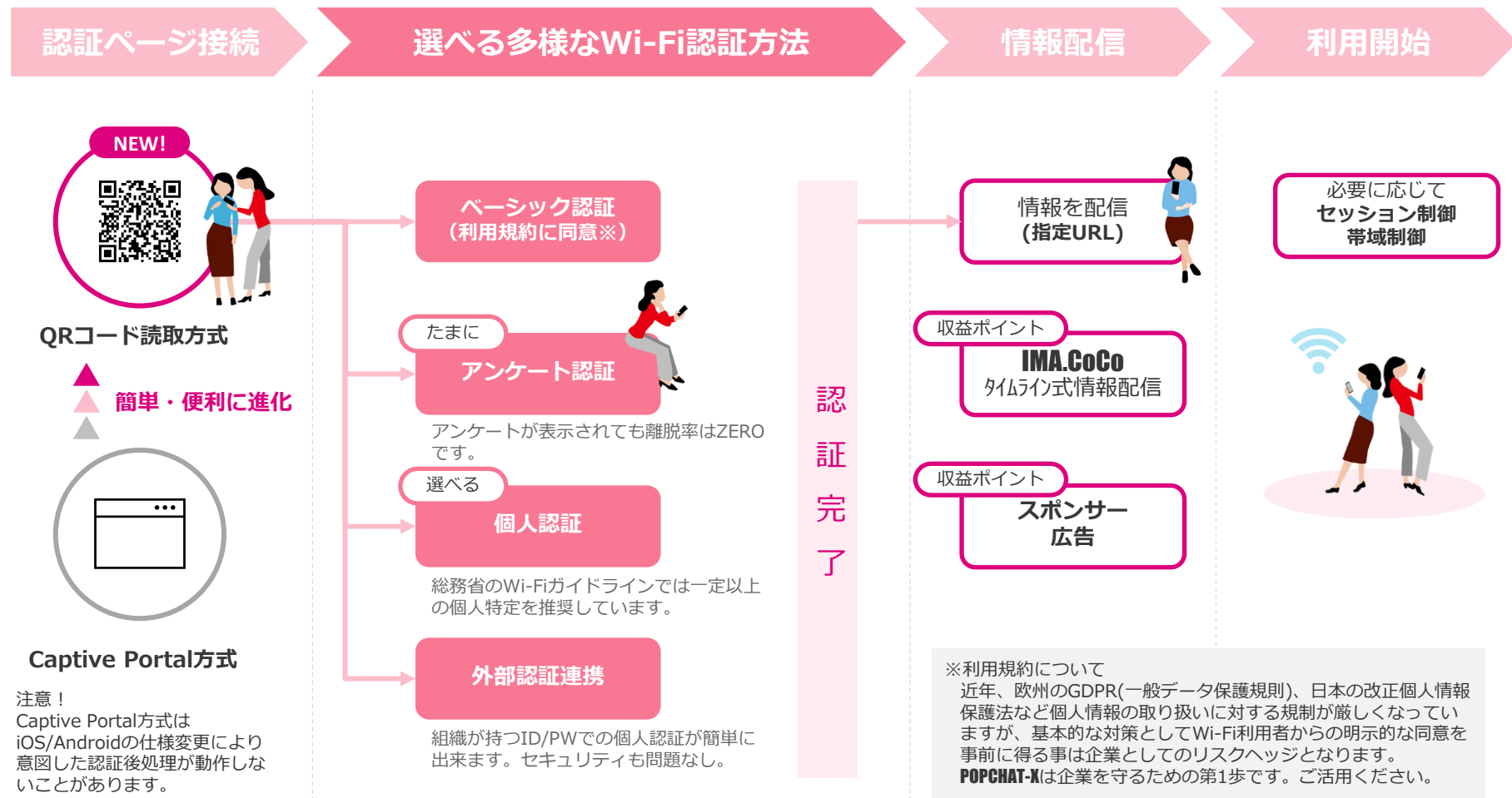
NEW!

DashBoard

4 データ分析・ジオターゲティング広告

3 稼働確認

従来のCaptive Portal方式よりも、より簡単・便利になった **NEW!** QR方式により、ユーザーはQRコードを読み込み、オーナーが設定した認証方法で接続。認証完了画面に、近隣のお店の情報を配信したり、スポンサー広告を表示させるなど、収益化が可能なWi-Fiサービスを提供しています。



利用可能な時間帯に加え、ユーザーが接続する際の認証方法を選択。さらに、認証方法ごとに「1日30分を5回まで」など、利用制限も設定が可能です。また、従来の認証方式もより簡単に接続できる **NEW!**「**QR認証**」を開発。高セキュリティなWi-Fiを誰でも簡単に使えるため、GIGAスクールや病院、ホテルへの導入が進んでいます。

認証設定（利用可能な時間帯）

選べる認証方法

【基本認証】 ベーシック認証

【基本認証】



アンケート
認証

【基本認証】



アクセス
ID認証

個人認証オプション



OPEN-ID認証
(SNS)



メール
アドレス認証



コールバック
認証



メンバー
認証

連携認証オプション



Radius/
LDAP



Azure AD
G Suite
連携 ※1

NEW!



QR認証
(病院)
(学校)

基本（多言語・2問アンケート・指定URLリダイレクト）

認証方法ごとに接続時間・回数／期間、認証保持期間を設定

NEW!

マルチQR方式

Captive portal方式

※1.Azure Active Directory、Google Workspace

営業時間に合わせ、利用可能な時間帯を設定できます。2回目以降の接続は来訪目的やアクセス方法等、アンケート回答で認証させるなど、組み合わせ次第で多彩な活用ができます。

認証方法それぞれに接続時間や回数、認証保持の有効期限が設定できるため、例えばメンバー認証は無制限など設定によって認証方法ごとの差別化が可能です。

各種設定例

認証方法	認証が保持される有効期限日数	1回あたりの接続時間の長さ	1日あたりの接続回数	可能な時間帯の設定
①OPEN-ID(SNS)	7日	60分	3回	8:00~20:00
②アンケート	1日	15分	1回	
③メールアドレス	30日	30分	2回	

認証選択画面と活用イメージ



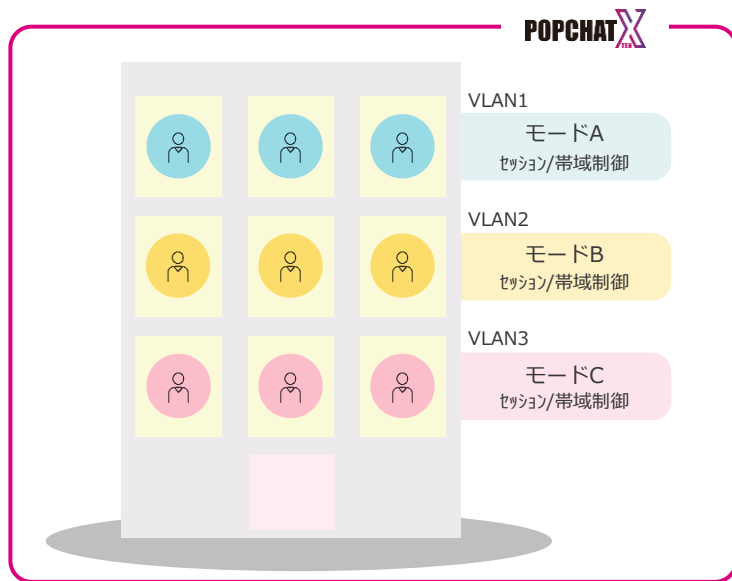
ユーザーは、初回接続時に認証方法を自分で選び、接続します。認証選択画面で**利用者自身がどの認証方法を使うかを決められる自由度**はこれからのパブリックWi-Fiに必須の使い勝手となりつつあります。

基本 | 複数の認証モードを管理するマルチモード

POPCHAT-Xに新しく追加されたマルチモードは、1台で複数の認証・制御モードを管理できるシステム。
例えば、メンバー認証でのみ接続できるSSID、QRコードで接続できるSSID、アンケートに答えて接続できるSSIDなど、用途に合わせてエリアやユーザーの属性でモードを使い分けることで、管理も楽に。
POPCHAT-Xに届く通信に付帯するVLANタグIDを識別しグループ管理しながら、応答する設定モードを使い分けできます。

VLAN SA/MM シングルアカウント内マルチモード

自社で管理しているエリア内に、複数の認証・制御モードを設定・運用する。

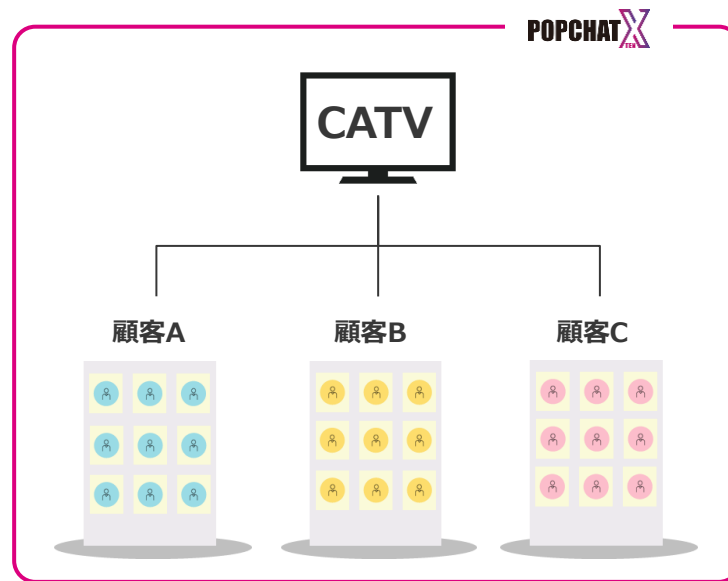


対象機種 **Hyper POPCHAT-X** **LG-Hyper X**
 Secure POPCHAT-X **LG-Secure X**
 Rapid POPCHAT-X

※MicroPOPCHAT-X、LG-POPCHAT-Xは、対象外

VLAN SA/MM マルチアカウントでのマルチモード

親アカウントを持ったCATV事業者が、顧客ごとに異なる複数の子アカウント別にマルチモードを顧客ごとに使い分ける、主にケーブルテレビ向けの仕組み。



対象機種 **CATV-Hyper X**
 CATV-Secure X

※個別の申請書が必要です。

さらに詳しく！選ばれる5つの活用ポイント

Wi-Fiの遅い・繋がらないなどのトラブルをなくすだけでなく、簡単に導入・運用いただけるよう、サポート機能が充実。稼働状況もブラウザ上で確認できて、何かあっても24時間サポートで現場の負担を軽減します。

POPCHAT X Wi-Fi 認証クラウド

クラウド管理



Wi-Fi管理



データ活用

1



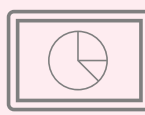
認証設定
ZERO Starter

2



制御
Zero Trouble

3



稼働確認
ZERO Operation

4



データ分析
LBM Dynamics

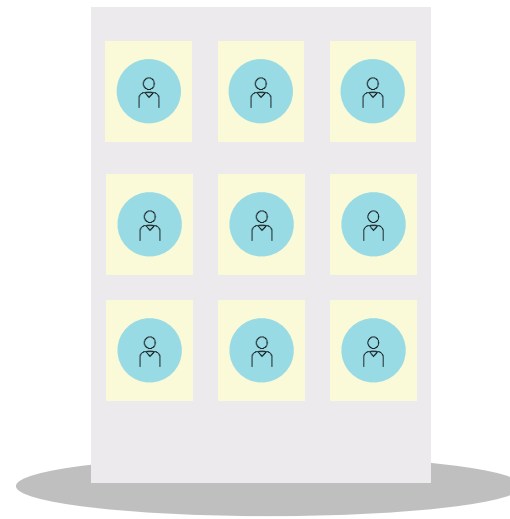
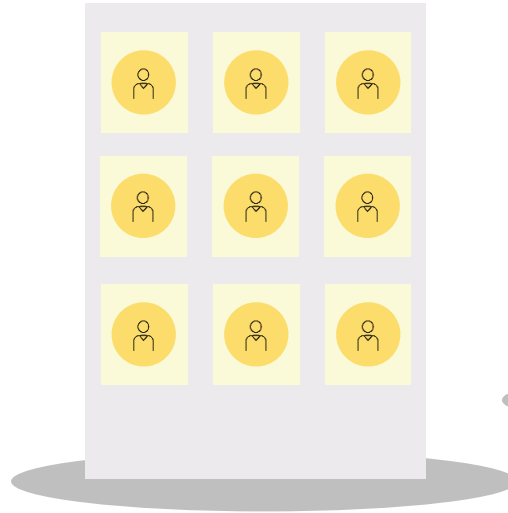
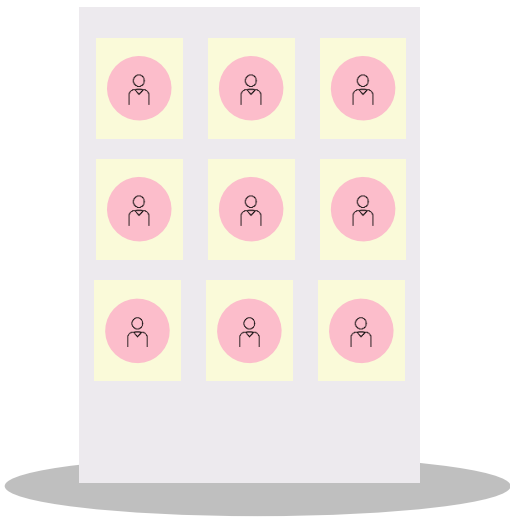
5



ジオターゲティング広告
MATA-kuru



24時間サポート



機能説明 | Wi-Fi管理

1 認証設定 | **ZERO Starter**

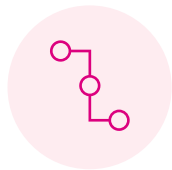
2 制御 | **ZERO Trouble**

3 稼働確認 | **DashBoard**



認証・制御モードの設定が終わったら、アクティベートキーをUSBに格納。**POPCHAT-X**機器に挿すだけで導入完了！
 現地作業を限りなく**ゼロ**に近づける事で導入コストの削減を図っています。

4つの特長



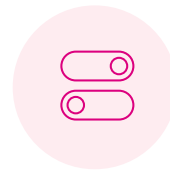
ZERO Conf. Starter

POPCHAT-X機器本体への設定は不要でLAN接続および電源投入だけで稼働開始します。



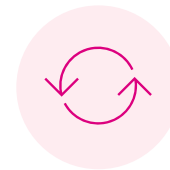
USB License Activation

USBアクティベートキーと連携して**POPCHAT-X**クラウド上の設定情報が自動的に取り込まれ必要に応じて再起動します。



Network Mode Selector

接続モードをBridge/NATから選択できます。
 ※非クラウド接続時はStandaloneモードへ自動切替。



POPCHAT-X Auto Update

POPCHAT-Xはお客様の都合を考慮しながら60日以内に最新のファームOSにアップデートされます。安心です。

導入手順

STEP1

事前設定

POPCHAT-XクラウドへN/W情報・認証情報等を設定します。

STEP2

アクティベートキー生成

POPCHAT-Xクラウドの設定情報とアクティベートキーをUSBへ。

STEP3

機器設置

デフォルト設定の**ブリッジモード**で接続されますが認証・制御等は動作しません。

STEP4

USBアクティベート

USBのアクティベートキーを認識すると**POPCHAT-X**クラウドから各種設定情報が反映します。

POINT



トラブル時は**POPCHAT-X**本体さえあれば**USB**を挿すだけですぐに復旧できます！

・ **POPCHAT-X**の不正利用対策

USBに書き込まれたアクティベートキー(暗号化済)により不正使用を防止しています。アクティベートキーが不正コピーされた場合には最後にアクティベートされた機器のみが稼働します。



POPCHAT-Xの故障時も
交換が簡単！

- ・ 事前に特別価格で顧客向け保守在庫をご用意いただけます。
- ・ 機器故障時には先出しセンドバックにて交換機器を送付します。
- ・ 起動手順は導入時と同じでUSBアクティベートのみです。

基本 | 多言語対応

多言語対応

POPCHAT-Xでは従来のシリーズを踏襲し、Wi-Fi認証からインターネット接続までのプロセスで多言語に対応しています。基本5言語+追加7言語で、インバウンドユーザーのほとんどを網羅。問い合わせ対応の負荷を軽減します。

基本 5 言語

日本語・英語
韓国語・中国語(簡体字・繁体字)



追加 7 言語

タイ語・ロシア語・フランス語
スペイン語・マレーシア語・ポルトガル語・ドイツ語



多言語対応の5つのポイント

使用している端末に設定された言語に合わせて、自動で識別・多言語対応。アンケートやインターネット接続した際の遷移先など、カスタマイズ可能な箇所は使用言語毎に個別設定できる柔軟さも活用のポイントです。

自動識別/自動表示	利用者の言語を自動識別して認証画面やアンケートを最適表示
認証画面	基本5言語のテンプレートをご用意しました。追加7言語も順次リリースしていきます。今暫くお待ちください。
アンケート認証	言語別にアンケートの設問内容を変える事が出来ます。 日本人には日本人向けの設問、外国人には外国人向けの設問とする事でサービスレベルを向上できます。
ランディングページ (L/P)	予め用意された各言語のホームページ(H/P)へ利用者に合わせて自動振り分け・表示します。
自動翻訳	IMA.CoCo (タイムライン式情報配信サービス)ではFacebookやTwitterへの投稿も自動翻訳してタイムラインへ表示。施設内や近隣の店舗情報や災害情報をタイムラインへ表示する際に自動翻訳・表示します。 ※翻訳は別途費用が掛かります。また、認証画面やアンケート認証は自動翻訳の対象外です。

基本 | 2問アンケート

通常モードと災害モード

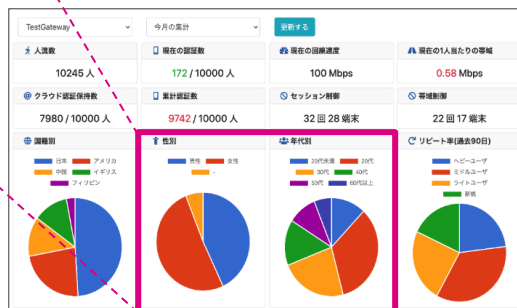
基本機能として災害時には災害モードに切り替えができる機能を実装しています。通常時は年代・性別の2問アンケート＋利用規約への同意となりますが、災害モードではご自身はもちろん、一緒にいる方の安否状況も入力が可能です。（災害モードは**LG-POPCHAT-X**シリーズまたは自治体限定の機能です。）



利用規約には、ここで取得される個人属性は集計・加工の上で利用統計やマーケティング・広告配信等に活用する旨の記述があります。

取得されるデモグラフィック
(人口統計学的属性)

- ・国籍（端末属性を取得）
- ・性別、生年月
- ・居住地(郵便番号・都道府県)
- ・既婚未婚、就業有無
- ・その他



災害モードについて

災害モードでは、利用端末に関わらず安否状況を投稿できます。これによりスマートフォンなどの携帯端末を持たない近隣の人たちの安否状況も入力する事ができます。



※準備中

QRコード方式/認証

アンケート認証

アクセスID認証

マルチQR方式とQR認証

従来の「Captive Portal方式」に加えて新たに「**マルチQR方式**」での認証ページ接続を可能としました。
 また、「**QR認証（病院/学校）**」では「ID/PW不要の簡単Wi-Fi認証」ながら、QRコードに**個人の認証情報や課金情報を暗号化**して組み込むことで**簡便でありながらセキュアなWi-Fi認証**を実現しました。

たった**二ステップ**でWi-Fi接続、Wi-Fi認証ができる

QRコードを組み合わせる事でたった二クリックで**Wi-Fiへの暗号化接続もID/PW不要でWi-Fi認証**が完了します。
 iOSやAndroidの仕様変更に影響されることもありません。

1
ステップ 1 で
Wi-Fi暗号化接続！

※参考例；

[https://ja.qr-code-generator.com/Wi-Fi\(無線SSID\)接続用QRコード](https://ja.qr-code-generator.com/Wi-Fi(無線SSID)接続用QRコード)
 については、一般的な多くの「QRコードジェネレーター」で作成可能です。

Wi-Fi を安心安全にご利用いただくために。

この度は当施設をご利用いただきまして誠にありがとうございます。
 全てのお客様に安心して Wi-Fi をご利用いただくために「暗号化 QR 認証」を採用しています。

クリック1
Wi-Fi へ暗号化接続

初めての方はこちらから「暗号化接続」で通信が盗み見される心配が無いから超安心！



Location

Network name (SSID)

Password

Term (Date)

Term (Time)

クリック2
ID/PW 入力不要

面倒な ID とパスワード (PW) の入力が不要なので超簡単に Wi-Fi 接続が出来ます。



ご利用方法

QRコードの読み間違いを防ぐためにQRをスキャンしない方を予め手で隠してからQRスキャンしてください。

Point your Phone's camera at the QR code to connect automatically

2
ステップ 2 で
Wi-Fi 認証ページ接続

※病院専用/学校専用QR認証の場合、別途、プリペイドカード・名札など個別QRコードが必要となりますので、その作成費を都度見積もりさせていただきます。

QRコード認証

アンケート認証

アクセスID認証

マーケティングデータ収集や広告のオーディエンスにできる

基本の2問アンケート（性別・年代）のほか、最大10問まで自由に設問を設定することが可能です。回答データは後述のBIツール**LBM Dynamics**で可視化（※準備中）できるほか、Google広告のオーディエンスと連動させ、効果的なWEB広告に使用することも可能です。



アンケート内容

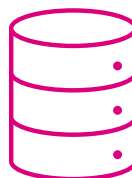
性別・年代



自由設定

例えば

- ・来訪目的
- ・アクセス方法
- ・誰と来たか
- ・未婚／既婚 など



CSV



LBM Dynamics



QRコード認証

アンケート認証

アクセスID認証

アクセスID認証

個人単位に複数台使えるアクセスIDを発行します。アクセスID単位で利用時間や回数などの利用設定が可能です。また、団体向けに一括発行、CSVファイルの取り込みで社員番号をアクセスIDにすることも可能です。



利用イメージ

CSV取り込み

社員番号をCSVで取り込み、社員はアクセスID入力画面で自分の社員番号を入力してアクセス

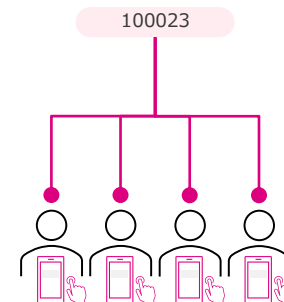
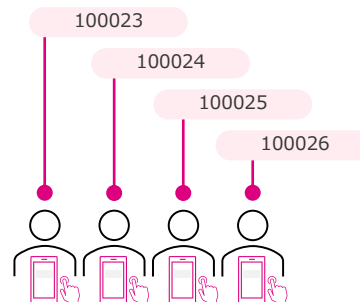
A10354684
A10354685
A10354686
A10354687



A10354684

ID発行

- ① 1 IDに対し1名のみアクセスできるIDを複数個一括で発行する
- ② 複数人がアクセスできるIDを発行し、利用者はIDを入力してアクセス



OPEN-ID(SNS)認証／コールバック認証

メールアドレス認証／メンバー認証

OPEN-ID認証

SNS

利用者が登録済のSNSサービスで認証ができます。



ログインできるSNSアカウント



Call Back認証

SMS

入力した携帯No.へのSMS自動返信メッセージで認証URLをワンクリック。個人を簡単に特定できます。100件分のSMS配信利用料が含まれています。



番号入力



SMS受信



接続OK

OPEN-ID(SNS)認証／コールバック認証

メールアドレス認証／メンバー認証

メールアドレス認証

WEBメール・キャリアメールに対応しています。
メール受信で実在確認ができます。



WEBメール



キャリアメール

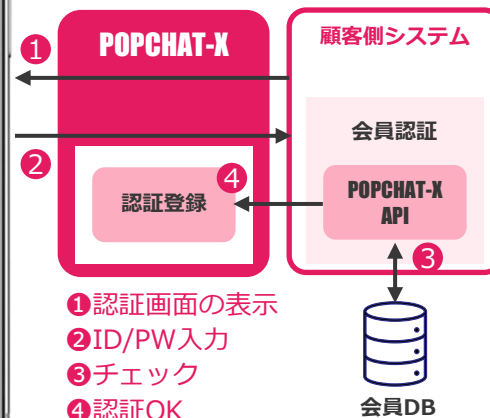


総務省推奨

利用者は大幅に減

メンバー認証

お客様がお持ちの会員ログインページと認証を連携。
エリアオーナーの会員管理システムとAPI連携してWi-Fi認証を行います。API連携の最大の特長は端末識別子(MACアドレス)のみの受け渡しなので個人情報漏洩の心配がありません。



顧客管理システム連携 / Azure AD/Google Workspace 連携

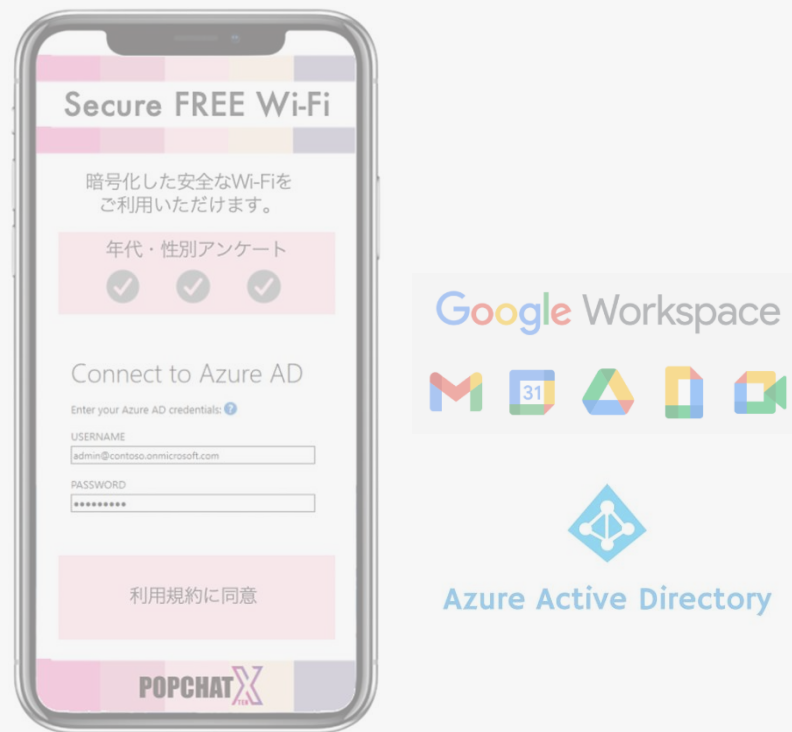
Radius連携(対応済み)/LDAP連携(準備中)

エリアオーナーのRadius/LDAPサーバと連携してWi-Fi認証を行います。



Azure AD ※1/Google Workspace 連携

業務で使用しているクラウドサービスのID/パスワードとWi-Fi認証を連携させ、高セキュリティなネットワーク構築が可能となります。（※準備中）



※1 Azure Active Directory

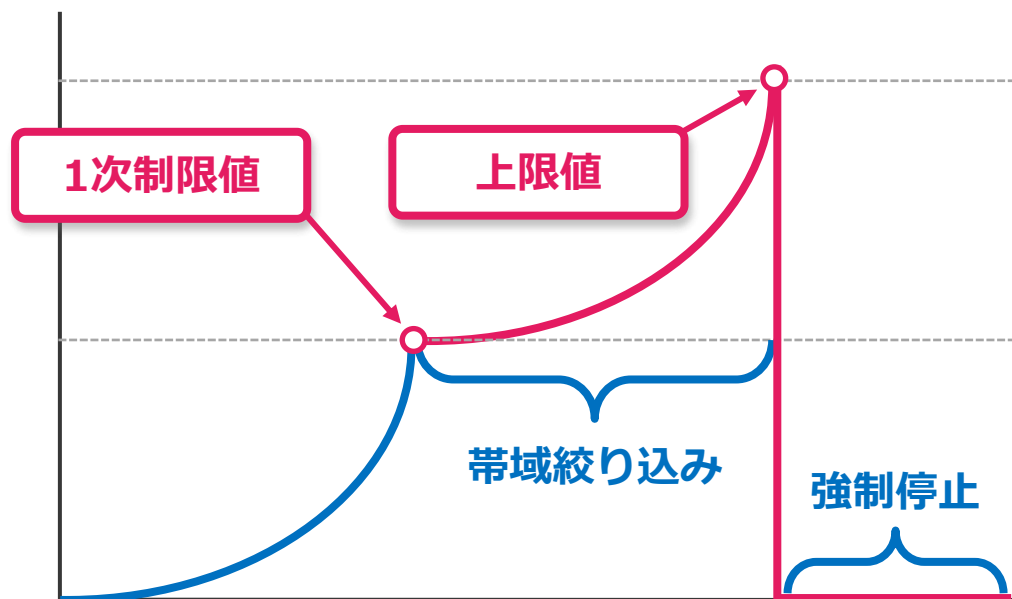
デュアル・セッション制御

デュアル帯域制御

強制認証

接続セッションの占有を解決

接続セッションの占有は、特定端末やアプリがルーターやUTMのセッションを占有するためにネットワーク全体に影響を及ぼします。デュアル・セッション制御では、異常なセッション占有を検知すると、当該端末のみ通信を絞込。さらに上限を超えると一定時間通信を遮断します。



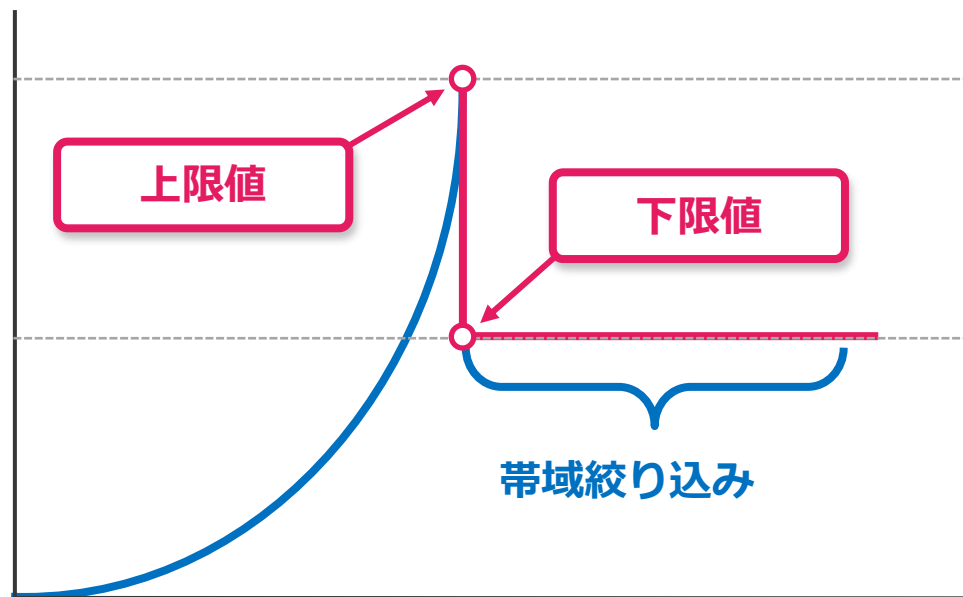
デュアル・セッション制御

デュアル帯域制御

強制認証

通信帯域の占有を解決

通信帯域の占有は、特定端末やアプリが通信帯域を占有するためネットワーク全体に影響を及ぼします。また回線増強しても特定端末が「有るだけ使う」障害原因の解決になりません。デュアル帯域制御では、異常な帯域占有を検知すると、**当該端末のみ下限値まで帯域を絞り込み**ます。



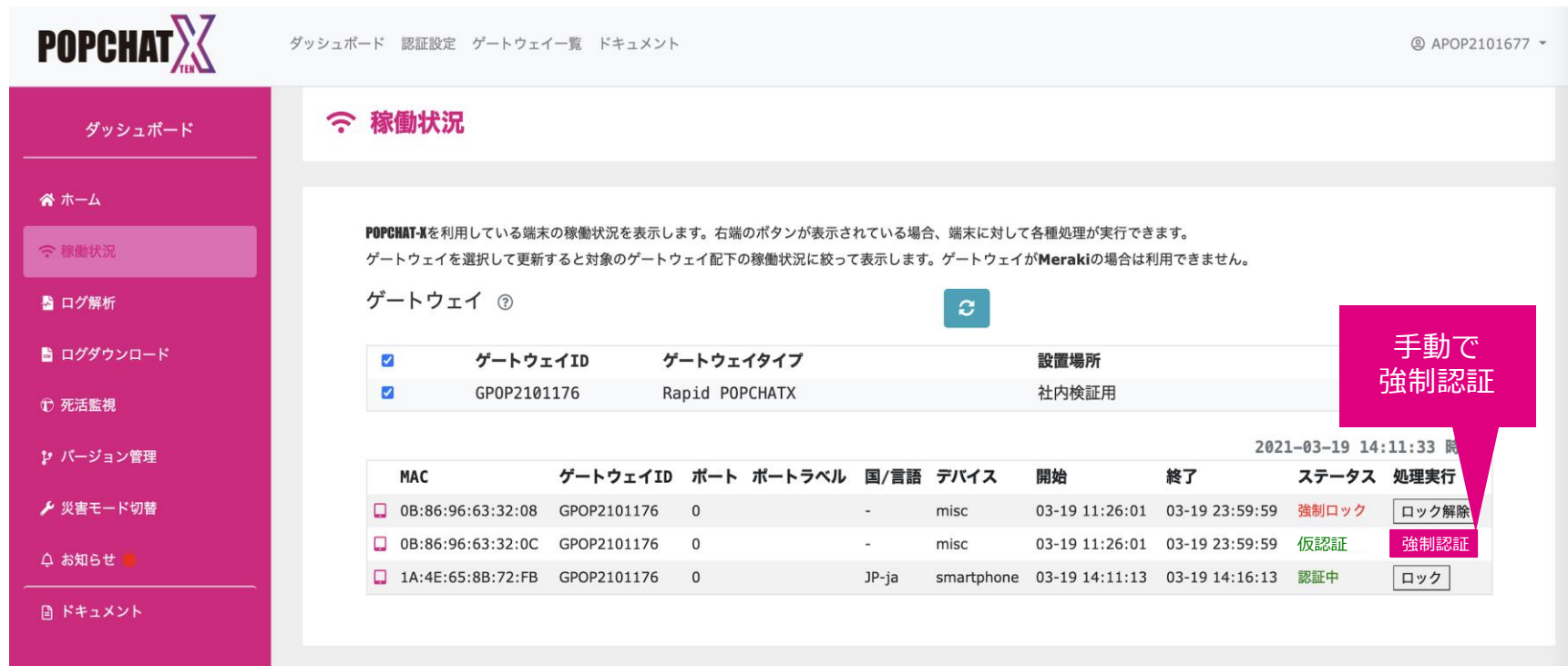
デュアル・セッション制御

デュアル帯域制御

強制認証

端末固有の繋がらないを解決

Android・iOSのアップデートにより、何らかの原因でWi-Fiに接続できない！というケースにも即時対応。
 ブラウザ上の**DashBoard**から強制認証し、カスタマーの不満を解消。現場でのクレーム対応負荷を軽減します。



POPCHAT X

ダッシュボード 認証設定 ゲートウェイ一覧 ドキュメント

◎ APOP2101677 ▼

ダッシュボード

ホーム

稼働状況

ログ解析

ログダウンロード

死活監視

バージョン管理

災害モード切替

お知らせ

ドキュメント

稼働状況

POPCHAT Xを利用している端末の稼働状況を表示します。右端のボタンが表示されている場合、端末に対して各種処理が実行できます。
 ゲートウェイを選択して更新すると対象のゲートウェイ配下の稼働状況に絞って表示します。ゲートウェイがMerakiの場合は利用できません。

ゲートウェイ ②

ゲートウェイID	ゲートウェイタイプ	設置場所
☒ GOP2101176	Rapid POPCHATX	社内検証用

2021-03-19 14:11:33 時

MAC	ゲートウェイID	ポート	ポートラベル	国/言語	デバイス	開始	終了	ステータス	処理実行
☐ 0B:86:96:63:32:08	GPOP2101176	0		-	misc	03-19 11:26:01	03-19 23:59:59	強制ロック	ロック解除
☐ 0B:86:96:63:32:0C	GPOP2101176	0		-	misc	03-19 11:26:01	03-19 23:59:59	仮認証	強制認証
☐ 1A:4E:65:8B:72:FB	GPOP2101176	0		JP-ja	smartphone	03-19 14:11:13	03-19 14:16:13	認証中	ロック

手動で強制認証

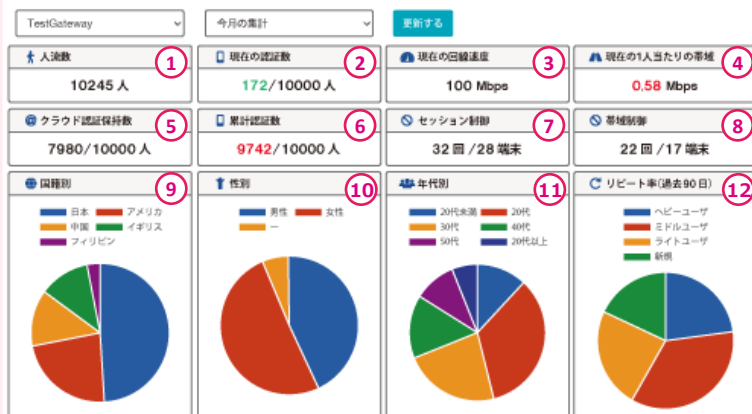
稼働状況 Dashboard

ネットワーク稼働監視

Dashboard

Wi-Fiがちゃんと稼働しているかを一眼で確認できる**Dashboard**を標準装備。ここから管理しているWi-Fiの利用状況や回線速度を確認でき、何かあった際もどこに問題が生じているのかを特定することが可能となりました。

確認できる項目



項目	説明
① 人流数	アクセスポイントが取得する周辺の人数
② 現在の認証数	—
③ 現在の回線速度	—
④ 現在の1人当たりの帯域	顧客満足度をえられるか？クレームか？
⑤ クラウド認証保持数	再認証不要でWi-Fi接続できる人数
⑥ 累計認証数	本日/今月の累計認証数
⑦ セッション制御	「遅い！」クレームを阻止した数
⑧ 帯域制御	「遅い！」クレームを阻止した数
⑨ 国籍別利用状況	国籍別の本日/今月の累計認証数
⑩ 性別利用状況	性別の本日/今月の累計認証数
⑪ 年代別利用状況	年代別の本日/今月の累計認証数
⑫ リピート率	ヘビー：過去90日間で60回以上認証 ミドル：過去90日間で30回以上認証 ライト：過去90日間で2回以上認証 新規：過去90日間で1回認証

稼働状況 Dashboard

ネットワーク稼働監視

ネットワーク構成全体の稼働状況・故障を監視

POPCHAT-X機器本体を24時間365日の死活監視はもちろん、ネットワーク配下の外部機器を1日1回Ping監視。ダッシュボード上で状況把握ができるため、障害発生時の原因の切り分けや対応にお役立て頂けます。



POPCHAT-X ダッシュボード 認証設定 ゲートウェイ一覧 ドキュメント © A21-544807 ▾

ダッシュボード

- ホーム
- 稼働状況
- ログ解析
- ログダウンロード
- 死活監視**
- バージョン管理
- 災害モード切替
- お知らせ
- ドキュメント

死活監視

POPCHAT-X本体や、その配下の外部機器の死活状況を確認することができます。
 ゲートウェイがMerakiの場合は死活監視機能はご利用できません。

ゲートウェイ監視 外部機器監視

WiFiオーナーの所持するPOPCHAT-Xの死活を監視します。

🔄

🔌 ゲートウェイ数 ①	🟢 接続中 ②	🔴 切断中 ③	🔵 エラー ④
1	1	0	0

2021-03-31 18:42:19 時点

ゲートウェイタイプ	ゲートウェイID	設置場所	最終確認日時	ステータス
🟢 Secure POPCHATX	G21-836439	東池袋	2021-03-31 18:41:35	🟢 接続中

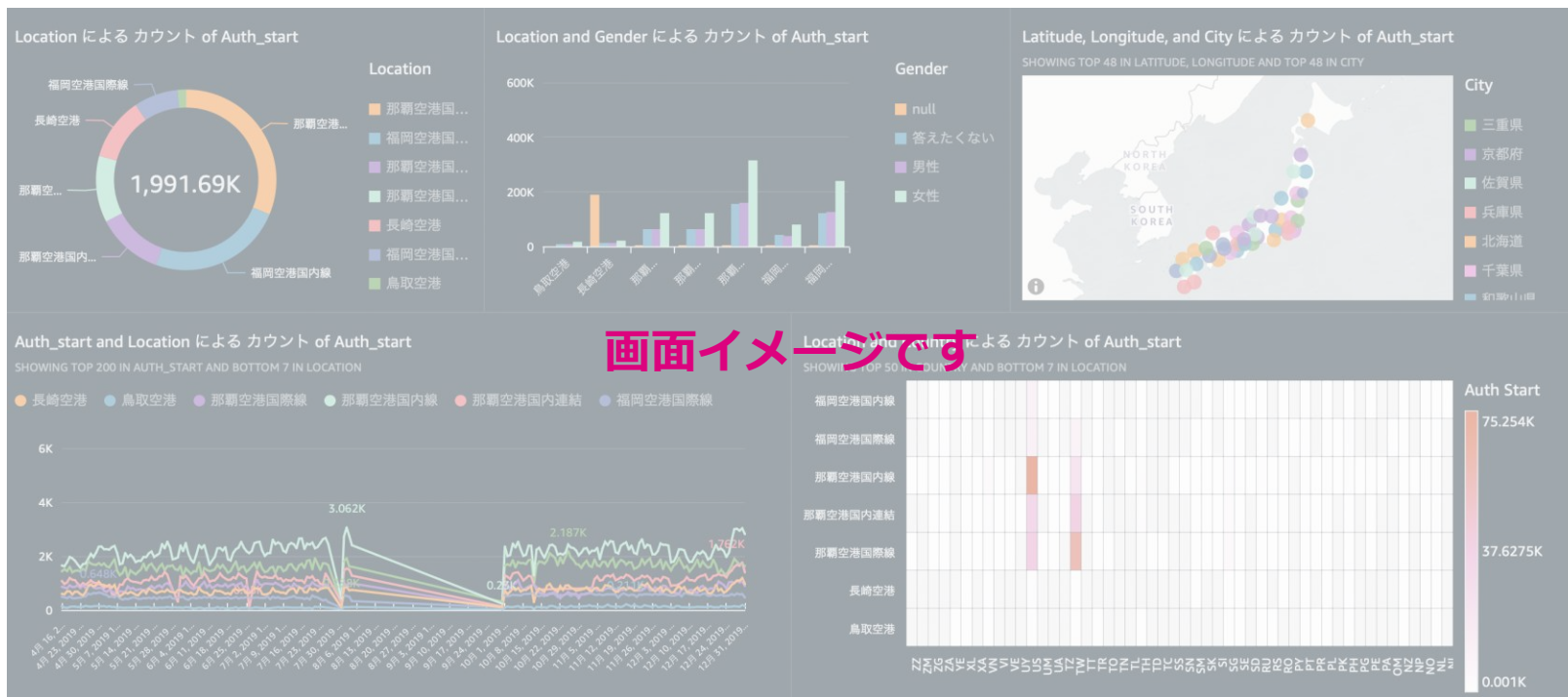
機能説明 | データ活用

4 データ分析 | **LBM Dynamics**

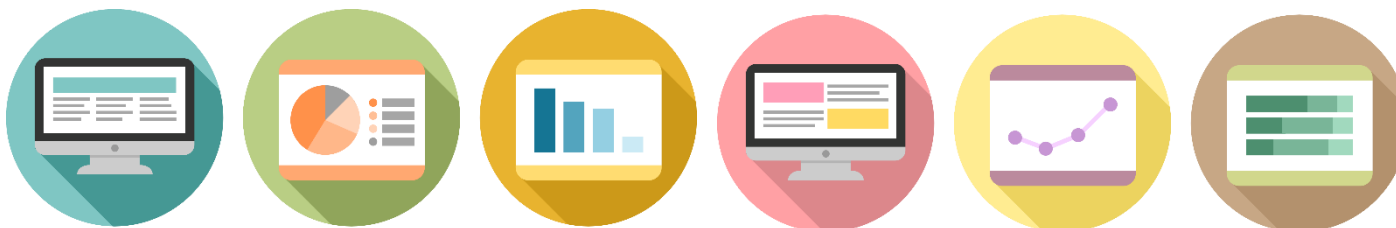
5 ジオターゲティング広告 | **MATA-kuru**



Wi-Fiエリアを数字で把握。Wi-Fiを利用した人数だけでなく、AP付近にいた通行人の人数や、アンケート回答データをクロス集計するなどマーケティングに活用できるBIツールをカスタマイズ。天気情報や自社の顧客管理システムと紐づけることも。



画面イメージです



Wi-Fiを利用したユーザーの端末に、ベーシック認証の2問アンケート（及びアンケート認証の回答結果）を属性としてタグ付けをし、Google広告・Yahoo広告と連動させます。属性に合わせた広告が表示され、効果的なWEB広告となります。

Wi-Fiを利用
(QRコード方式)

デバイスに
属性をタグ付け

帰宅後の
あらゆるシーンで
デバイスに項目を表示

再訪時の
直接予約を促します

※Captive Portal方式に非対応



／ バナーをタップすると
ランディングページへ ／



利用者がWi-Fiに接続すると、自動的にデータを収集します。
さらに認証アンケートを活用すれば、より精緻なデータを取得できます。

様々なシーンにご活用いただけます！

● Wi-Fi接続時に付与できるタグ



位置情報



日時



MAC
アドレス



国・言語



年代



性別

● 認証アンケートの活用について

自由設定で様々な情報を取得、マーケティングにご活用いただけます。
例 | 居住地・職業・家族構成・アクセス・未既婚など

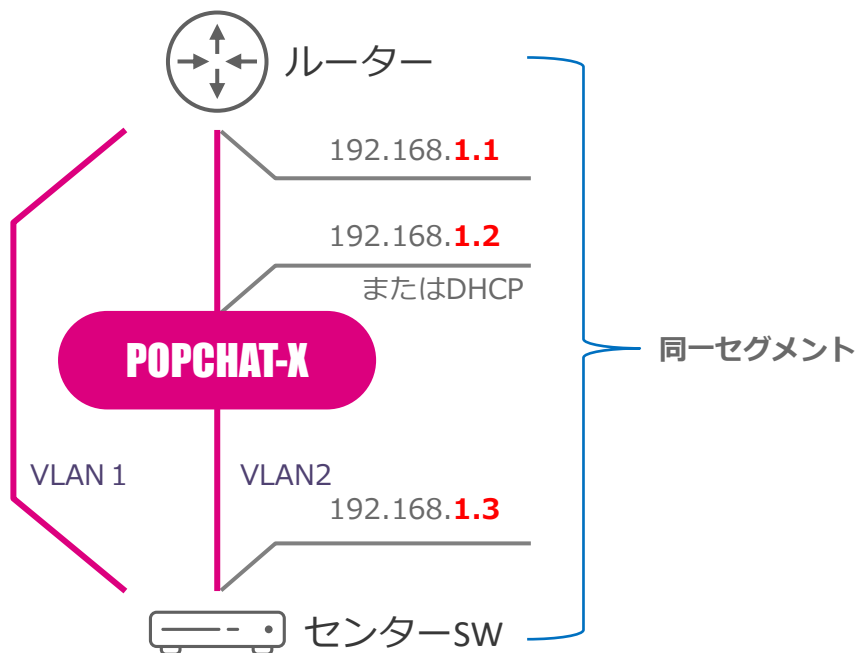
- 日本人に絞り込んでリピート割引を配信
- 対象者を絞り込んで限定イベントの告知



		ライセンス 切れ	POPCHAT-X 基本サポート	POPCHAT-X 24時間サポート	POPCHAT-X フルサポート
一般問合せ		✓	✓	✓	✓
POPCHAT-X DashBoard	認証設定・N/W設定などクラウドから設定追加・変更が可能。 また様々な稼働状況の確認も可能。サポート切れの場合、クラウド管理用アカウント及び機器ライセンスキー無効化。	閲覧のみ	✓	✓	✓
機器保守	POPCHAT-X シリーズ機器の障害時には代替機器(同等以上)を先出しセンドバック対応。 当該機器の修理等対応後に送り返しが必要な場合は事前に返送時に指示が必要。		✓	✓	✓
POPCHAT-X OS アップデート	全ての POPCHAT-X OS は定期的にアップデートが成されます。 アップデートタイミングは当該リリース日を基準とします。 ・リリース即時 ・指定された期日 ※要事前設定 ・リリースから60日後	✓	✓	✓	✓
認証	基本認証（ベーシック認証/アクセスID認証/アンケート認証）に加えて、有償追加オプションの 個人認証（OPEN-ID認証/コールバック認証/メールアドレス認証/メンバー認証） や 連携認証（Radius連携/LDAP連携/AzureAD連携/Google Workspace連携） の付加可否	基本認証 ○ 個人認証 × 連携認証 ×	基本認証 ○ 個人認証 OP 連携認証 OP	基本認証 ○ 個人認証 OP 連携認証 OP	基本認証 ○ 個人認証 OP 連携認証 OP
メール サポート	機能問合せや技術的な問合せに対応。 対応時間：平日9:00～18:00 対応回数：5インシデント/月まで		✓	✓	✓
平日 電話サポート	POPCHAT-X DashBoard に表示される情報の範囲で稼働状況を判断基準として正常稼働の有無を判断。 対応時間：平日9:00～18:00 対応回数：5インシデント/月まで 対応内容：Wi-Fi認証障害		✓	✓	✓
24x365 電話サポート	POPCHAT-X DashBoard に表示される情報の範囲で稼働状況を判断基準として正常稼働の有無を判断。 対応時間：24時間 対応回数：5インシデント/月まで 対応内容：Wi-Fi認証障害			✓	✓
POPCHAT-X 障害時ログ抽出	障害時の要望に応じて POPCHAT-X 機器内部ログ領域から各種ログを抽出し、サポート会社に提供。 対応時間：翌稼働日 対応回数：2回/月まで				✓
オンサイト 機器交換	POPCHAT-X シリーズ機器障害時、代替機の先出しセンドバックに伴う現地機器交換作業 対応時間：曜日問わず、9:00～18:00の間（作業時間：1時間程度） 対応回数：2回/年まで ※対応不可地域があります。				✓

Bridge(透過)モード

新設計・開発の**POPCHAT-X**は、新たに**Bridge(透過)モード**に対応したため、既存ネットワークへの設定変更など必要なく簡単に導入が出来ます。

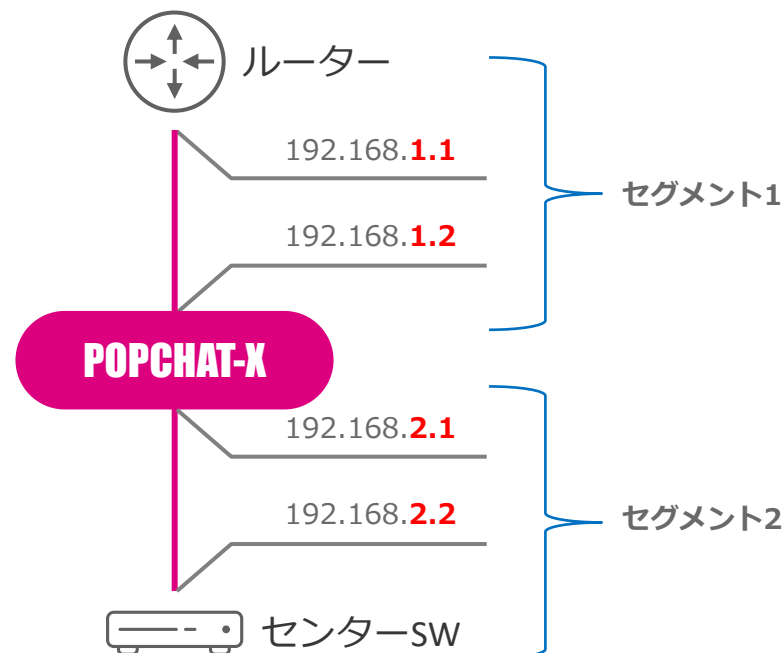


推獎

業務用ネットワーク(VLAN1)とゲストWi-Fi(VLAN2)が混在する場合、業務用ネットワークは**POPCHAT-X**をバイパス(ByPass)してください。

NAT(ルーティング)モード

新設計・開発の**POPCHAT-X**は、既に従来**POPCHAT**機器が導入されているネットワークへも、ネットワーク設計の変更なく 導入が出来ます。



注意

ブロードバンドルーター機能は搭載されていません。
tagVLANで設定する場合、同一セグメントである必要があります。

Wi-Fiサービス利用規約(一部抜粋)

※エリアオーナーにて自由に変更可能

1. 目的

本規約は、今アクセスされているこの公衆無線LAN（以下「Wi-Fi」といいます）が設置された施設において、当該施設の運営事業者（以下「エリアオーナー」といいます）が施設来訪者へのサービス向上等を目的としてWi-Fiサービスを提供し、施設来訪者が当該Wi-Fiサービスを利用するにあたり、必要な事項を定めるものです。

2. 利用条件

- (1) この規約は、当該Wi-Fiの利用時にエリアオーナーとの一切の関係を適用されます。本規約に同意しない場合は本Wi-Fiサービスを利用出来ません。当該Wi-Fiにおいてインターネット接続する場合は、利用規約の同意ボタンを押す事で明示的な同意・申し込みとし、その後、何れかの認証方法によりWi-Fi認証を完了することで利用契約の成立とします。
- (2) 本Wi-Fiサービス利用者（以下「利用者」といいます）が未成年者の場合には法定代理人（親権者または未成年後見人）の事前の同意を得られているとして利用規約の同意ボタンを押す事で同意・申し込みの上Wi-Fi認証を完了することで利用契約の成立とします。
- (3) 利用者がサービスの利用を開始した場合、当該利用開始を以て、本規約に定める全ての条件に同意いただいたものとみなし契約開始とします。
- (4) 利用契約の有効期間は、エリアオーナーの判断により本Wi-Fiエリアに定められています。
- (5) 前項の規定にかかわらず大規模災害が発生した場合、エリアオーナーまたはエリアオーナーが契約し認証サービスを委託した**POPCHAT株式会社**が必要と判断した場合には、当該エリアのWi-Fiでは事前に定められたWi-Fi認証の必要なく制限されたインターネット接続サービスを利用する事が出来ます。

以下省略

認証サービス利用規約(一部抜粋)

※変更不可、**POPCHAT社**にて規定

1. 目的

POPCHAT-Xクラウド認証サービス利用規約（以下「認証規約」といいます）は、この公衆無線LAN（以下「Wi-Fi」といいます）環境が設置された施設（商業施設、ホテル、公共施設、飲食店その他施設等）の運営事業者（以下「エリアオーナー」といいます）との契約に基づき、次に述べる内容を目的として、エリアオーナーと本Wi-Fiサービス利用者（以下「利用者」といいます）の間のWi-Fi利用契約手続きの一環として**POPCHAT株式会社（POPCHAT社）**がWi-Fi利用者の認証を行うにあたり、必要な事項を定めるものです。

目的について、Wi-Fiの不正利用防止と万が一の犯罪利用時における利用者トレーサビリティ確保への貢献を主目的とし、付帯して、顧客サービス・販売促進、地域住民へのサービス向上・地域活性化・観光客の利便性向上や利用動向把握のためや防災防犯（災害情報含む）、人流解析・利用統計、収益向上、マーケティング支援、販売促進支援、市場調査などを副次目的とします。

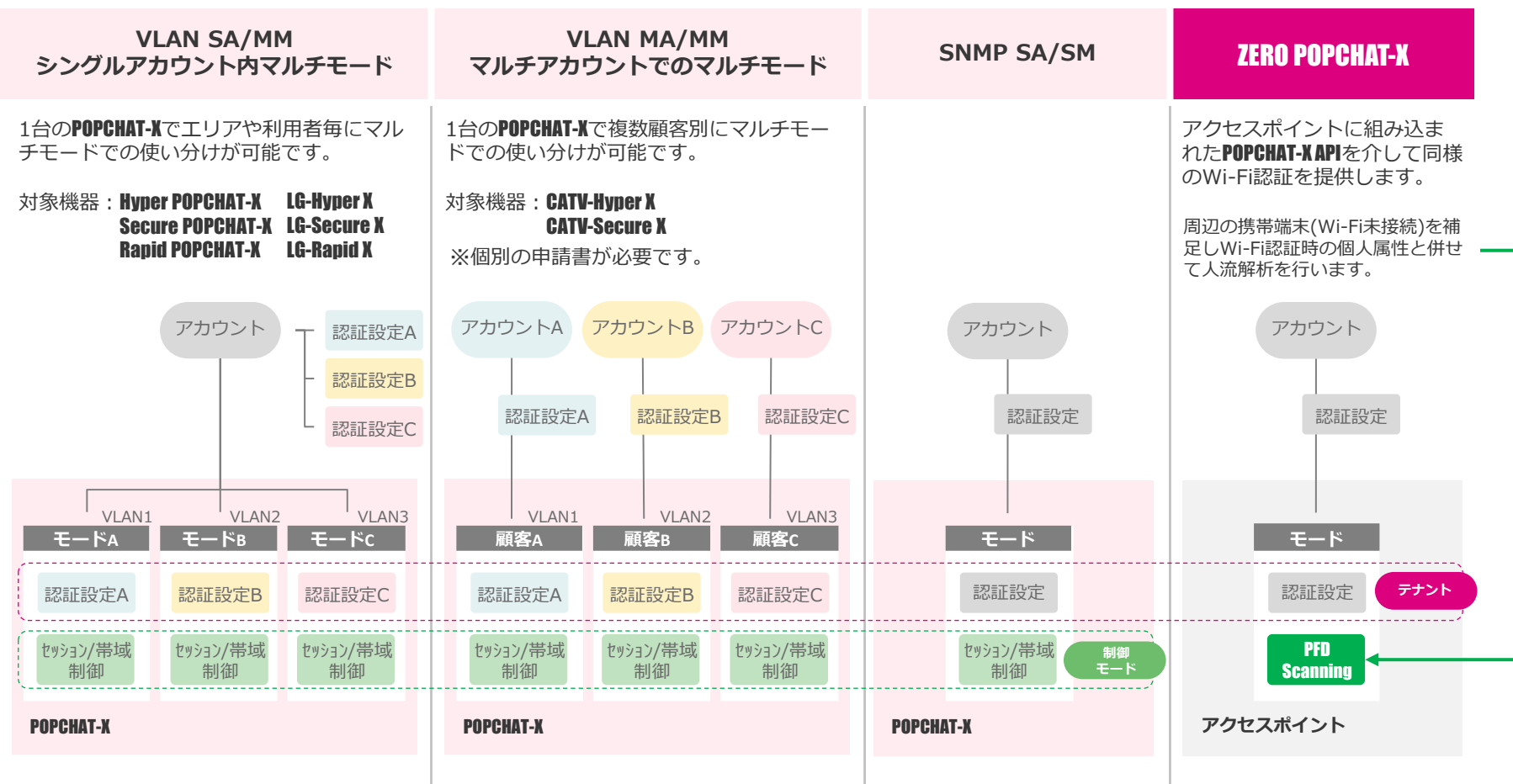
2. 利用条件

- (1) この認証規約は、当該Wi-Fiの利用時において認証サービスを行う**POPCHAT社**との一切の関係を適用されます。本規約に同意しない場合は本サービスをご利用出来ません。

以下省略

機能概要

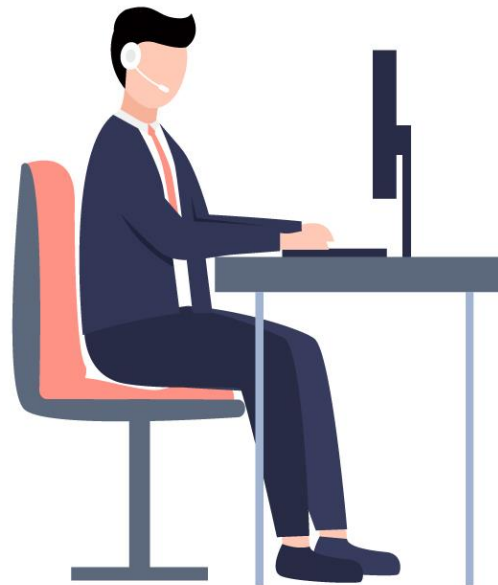
新設計・開発の**POPCHAT-X**は、1台の**POPCHAT-X**を仮想的に複数台分の**POPCHAT-X**として動作します。お得です。
 マルチアカウント・マルチモードに対応したCATVシリーズはケーブルテレビ局など事業者専用にご用意しています。
 また**POPCHAT-X API**を組み込んだアクセスポイントは、**POPCHAT-X**機器を必要とせず簡単に同じ認証機能のWi-Fiネットワークを構築出来ます。



サポート対応について



コールセンターが対応いたします。
また、別プラン契約で現地での**POPCHAT-X**機器交換も
対応可能です。





POPCHAT株式会社

東京本社 : 東京都豊島区東池袋3丁目20-3

九州事業開発 : 福岡県福岡市中央区天神1丁目4-1